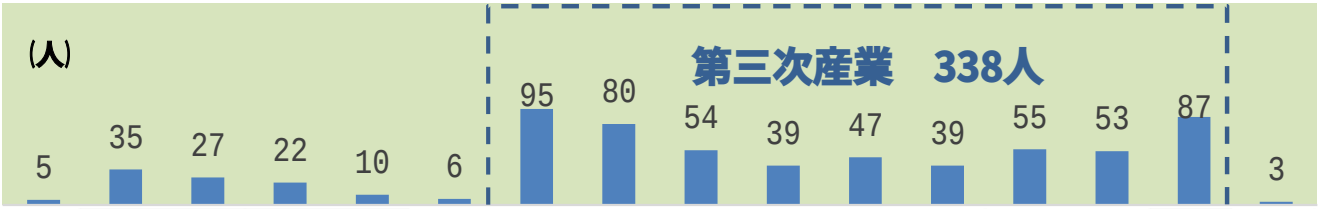
# 令和7年　渋谷労働基準監督署管内の労働災害発生状況（令和7年8月末）

## ●業種別発生件数

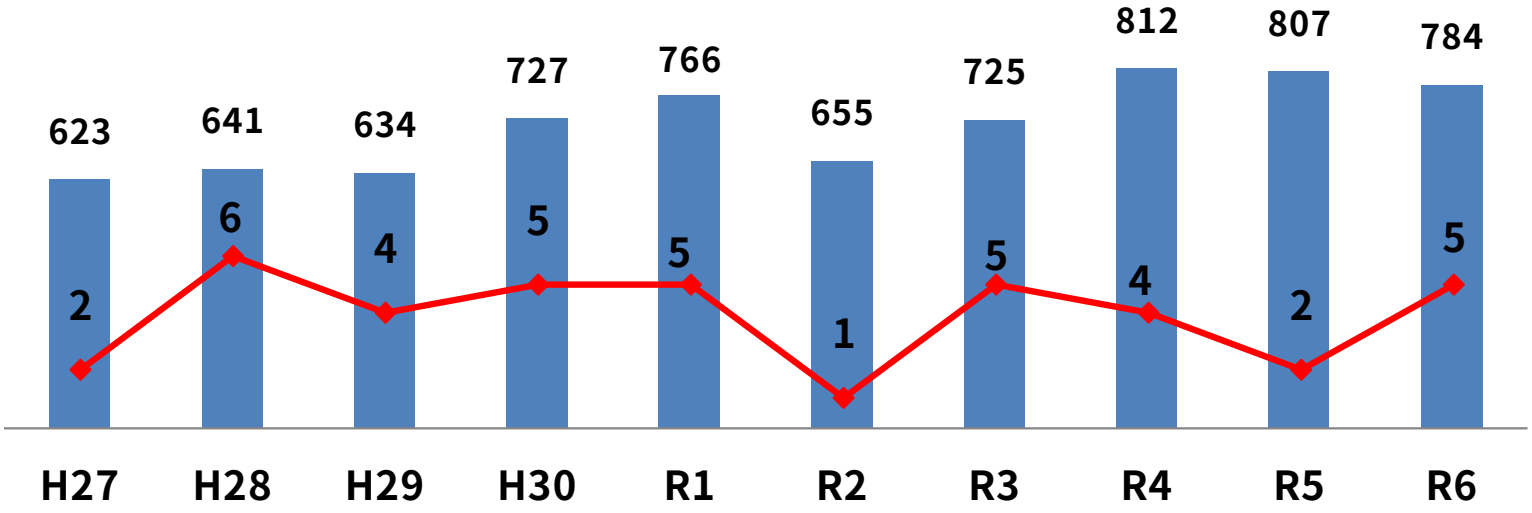
休業4日以上の死傷災害
（労働者死傷病報告データ　新型コロナウイルス感染症り患を除く）

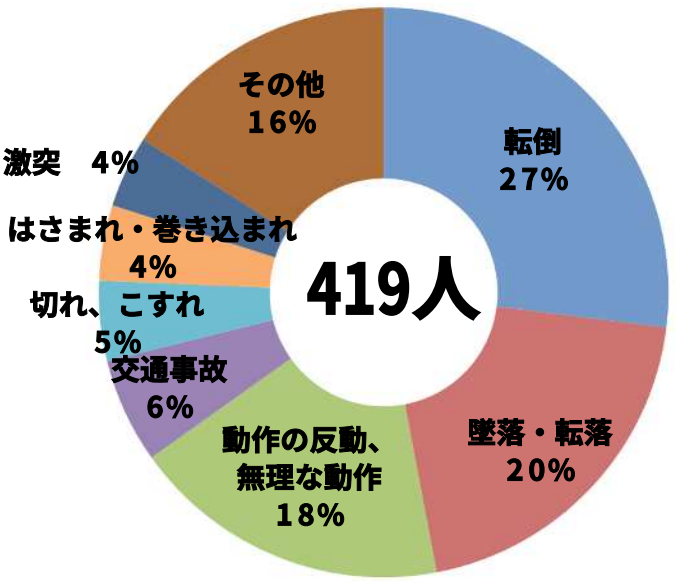
＊建築工事業は建設業、小売業は商業、社会福祉施設は保健衛生業、飲食店は接客娯楽業、　ビルメンテナンス業は清掃業の内数
＊陸上貨物運送事業は、道路貨物運送業と陸上貨物取扱業の合計値　＊清掃業は「清掃と畜業」の略




| | 製造業 | 建設業 | 建築工事業 | 陸上貨物運送事業 | ハイヤー・タクシー業 | その他運輸交通・貨物取扱業 | 商業 | 小売業 | 保健衛生業 | 社会福祉施設 | 接客娯楽業 | 飲食店 | 清掃業 | ビルメン業 | その他3次産業 | その他（一次産業） | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | 5 | 35 | 27 | 22 | 10 | 6 | 95 | 80 | 54 | 39 | 47 | 39 | 55 | 53 | 87 | 3 | 419 |
| 前年 | 11 | 37 | 23 | 21 | 12 | 13 | 89 | 74 | 65 | 51 | 65 | 60 | 36 | 35 | 92 | 10 | 451 |
| 前年比 | -6 | -2 | 4 | 1 | -2 | -7 | 6 | 6 | -11 | -12 | -18 | -21 | 19 | 18 | -5 | -7 | -32 (-7.1%) |
| 都内（朱字は前年より増加） | 367 | 557 | 343 | 627 | 225 | 252 | 1146 | 830 | 839 | 604 | 592 | 448 | 525 | 363 | 972 | 31 | 6135 |

## ●災害の推移　折れ線グラフは死亡者数




## 転倒災害が全体の約３割で発生

- 第3次産業で338人と被災者全体の約8割を占めています。
- ビルメンテナンス業では、前年同期より約51%増加しています。
- 転倒災害の約4割が「つまずき」で発生しています。
- 墜落・転落は、はしごや脚立、トラックの荷台等からの比較的低所で発生しています。
- 動作の反動・無理な動作では、腰痛災害が大半を占めています。